

令和7年度第1回埼玉県スマート農業普及推進運営会議 議事概要

1 日 時

令和7年6月5日(木) 14時00分～15時40分

2 場 所

埼玉会館5階5C会議室及びオンライン

3 出席者

【委員】青柳委員、中村委員、落合委員、石原委員、加藤委員、山中委員、榎本委員、山岸委員、河野委員、深山委員、鳥居委員、萱野委員、平野委員

4 議事概要

主として以下の意見があった。

(1) 令和6年度の取組について

- ・ スマート農業実演・展示会のアンケート結果は、出展者にもフィードバックした方がよい。そうすることで、出展者も改善につなげられる。
- ・ オンラインセミナーについては、開催日時が合わずに聴講できない農業者が多いと推測される。期間限定でも構わないので、オンラインセミナーのアーカイブ配信を検討して欲しい。

(2) 令和7年度の埼玉県スマート農業普及推進プラットフォームの取組案について

【セミナーの他県との連携企画について】

- ・ スマート農業の普及推進にあたり、根本的な課題は各県ともに共通していると考える。広く連携し、農業者が様々な情報を得られる形が望ましい。

【スマート農業実演・展示会について】

- ・ 昨年は展示会・講演の評価が高い一方で、実演会の評価が低かったため、原因を分析し、今年度開催に当たって内容を改善して欲しい。
- ・ 農業者の集客について課題があると思われるが、農業者の多く集まるイベント（例えば種苗会社のオープンデー）などと連携し開催する方法も検討いただきたい。

【スマート農業普及推進フォーラムについて】

- ・ 開催時期については、テーマに合った適切な開催時期とすることが望ましい。

【ホームページの拡充について】

- ・ 施設園芸は環境制御など、主穀作や露地野菜等のスマート農業と違う技術も活用されている。そういった分野を広くホームページ等で発信いただきたい。
- ・ 引き続き、ホームページについて、農業者に周知をし続けるほか、定期的にホームページを見に行くきっかけづくりがあるとよい。

（３）先進農業技術推進事業について

- ・ 販売単価など非常にデリケートな情報になるので、その情報の取り扱いのルールや共有内容・方法は事前によく整理いただく方がよいと考える。

（４）スマート農業技術実証結果の検証について

- ・ 導入を推奨する規模などが記載されており、分かりやすい。
- ・ 最終的には経済性の評価が必要だが、導入した技術で何ができたかという点も重要であり、経済性評価と技術の導入効果を分けて示すとよいと考える。

（５）その他

第２回協議会を令和７年９月頃開催予定。